

信州

災害伝承

SAIGAI DENSHOU CARD

カード

GUIDE
BOOK 

ガイドブック



地域の災害が学べる
「災害伝承カード」を

100枚
集めよう!



カコを学び ミライを築く

「カコを学びミライを築く」

各地に伝わる「蛇めけ」「戌の満水」*など
昔からの災害の言い伝え・地名・伝説・お祭りなど、
先人の教えをカコから学びミライに活かすために、
信州の各地の災害にまつわる事柄を
カードから知ることができます。

*蛇めけとは古くから伝わる土石流の別名で、戌の満水は江戸時代中期に
千曲川・犀川で起こった大洪水を指します。



長野県立歴史館所蔵「長野県明治初期の村絵図」

左:伴野堤防・河野堤防/豊丘村 右上:大正12年水害/大桑村 右下:戸隠神社/長野市

災害伝承 カードとは

各地で古くより行われてきた、自然災害による記憶や教訓を石碑、祀(祭)り、伝説などに託し、後世に伝える「災害伝承」の営み。こうした先人たちの知恵を広く伝えることで、防災・減災につなげてほしいという願いを込めて作られたのが「災害伝承カード」です。
長野県が全国初となるこのカードには、県内各地の災害伝承に関する場所・史実・伝説や災害の種類・要因などが記載されています。現地を巡り、カードを集めながら、地域の防災について学ぶことができます。

カードの見方

自然災害伝承碑

国土地理院の「自然災害伝承碑」として掲載されているものには、「自然災害伝承碑」のアイコンがついています。

表面

災害の遺跡名称 災害の種類・要因

災害移住記念碑 D/F/Tr

バージョン (作成年月)

災害の伝承形式

裏面

災害伝承DATA

災害伝承 DATA

所在地: 長野県中川村四徳
緯度・経度: 北緯 35 度 38 分 59.6 秒
東経 138 度 0 分 20.1 秒
伝承形式: 石碑・石塔・石仏
種類/要因: 土石流/集中豪雨
災害発生: 1961年(昭和36年)6月27日
建立時期: 1963年(昭和38年)
指定等: なし
周辺地形: 山間地
自然災害伝承碑掲載: 令和3年6月25日
国土地理院サイト: <https://www.gsi.go.jp/bousai/dh/1/denshouka.html>

言い伝え・伝説

1961年(昭和36年)6月の梅雨前線による大雨(三大災害)により、四徳地区ではほんごんの家が被災し7名が犠牲になりました。その後、復旧の目途も立たず四徳地区の住民は移住を余儀なくされました。

周辺案内

中川村には、村の歴史や文化を紹介している、歴史民俗資料館があります。江戸時代の古文書をはじめ、現在までの資料が多く収蔵されており、その中には三大災害に関する資料も多数含まれています。三大災害50年の節目には、特別展示も行われました。

観光情報QRコード

周辺案内

基本情報

所在地、緯度・経度、災害発生時期、遺跡の建立時期など。
国土地理院の「自然災害伝承碑」として掲載されているものには、自然災害伝承碑掲載日と国土地理院サイトのURLも記載しています。

言い伝え・伝説

*災害の種類・要因・伝承形式の説明は「記号について」をご覧ください。

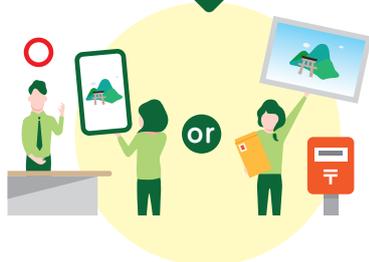
カードの集め方

Step 1



災害伝承カードの対象地または、その場所が位置する市町村役場の写真を撮る。

Step 2



各配布場所の窓口で写真を提示する。または写真と、切手を貼った返信用封筒を各配布場所宛てに郵送する。

Step 3



もれなくおひとり様につき1枚災害伝承カードをプレゼント!!

※詳しい災害伝承カード配布場所は「災害伝承カードMAP」に記載しています。
※写真の送付はメールでも対応しています。詳しくは各配布場所にお問い合わせください。

AB 記号について

災害の種類		
Ls	landslide	地すべり
Sc	slope collapse	斜面崩壊・がけ崩れ
Df	debris flow	土石流
Ra	rock avalanche	岩屑なだれ・深層崩壊
Vd	volcanic disaster	火山災害
Eq	earthquake	地震
Fl	flood	洪水・湛水
Es	erosion	侵食
Cl	collapse	陥没(地表)
Ci	cave-in	落盤(坑内)
Gs	ground subsidence	地盤沈下
Av	avalanche	雪崩・雪害
Wd	wind damage	風害
Cw	cold weather damage	冷害・凍害
Dr	drought	干ばつ
Tb	thunderbolt	落雷
Hw	high waves	高波・津波
Bf	big fire	大火
Ot	other	その他
Uk	unknown	不明

災害の要因		
Ls	landslide	地すべり
Df	debris flow	土石流
Ra	rock avalanche	岩屑なだれ・深層崩壊
Va	volcanic activity	火山活動
Eq	earthquake	地震
Fl	flood	洪水・湛水
Es	erosion	侵食
Ci	cave-in	落盤(坑内)
Gs	ground subsidence	地盤沈下
Gf	groundwater flow	地下水流動
Lf	liquefaction	液状化現象
Hs	heavy snowfall	豪雪・吹雪
Sm	snow-melting	融雪
H	hailstone	降ひょう
Ic	icing	着氷・雨氷
Tr	torrential rain	集中豪雨
Sw	strong wind	強風・突風
Cw	cold weather damage	冷害・冷夏
Ih	intense heat	猛暑・熱波
Dr	drought	干ばつ
Tb	thunderbolt	落雷
Hw	high waves	高波・津波
Ot	other	その他
Uk	unknown	不明

災害の伝承形式		
La	landscape(terrain)	地形
Np	name of place	地名
Bd	boulder	岩石・奇岩
Oc	outcrop	露頭
Wd	wood(tree)	樹木
Ft	fountain(spring)	湧泉
Pa	park	公園
Ru	ruin(remain)	遺跡
Ce	civil engineering structure	土木構造物・工事
St	shrine or temple	社寺
Mo	monument	石碑・石塔・石仏
Gp	guide plate	解説板・標柱
Ev	event	行事・祭り
Ar	art(painting)	書画
Td	tradition(legend)	伝説
Ot	other	その他



集めて学ぶ 地域の災害「100地点」

災害伝承カードMAP



災害伝承カード一覧

地点番号	災害の遺跡名称	市町村名	記布場所
1	矢櫃村跡	栄村	A
2	蛇抜沢と金比羅大権現	野沢温泉村	A
3	「戌の湧水」地藏菩薩	飯山市	A
4	番碑	飯山市	A
5	黄金石地藏尊	飯山市	A
6	鬼の首塚	木島平村	A
7	大蛇祭り	山ノ内町	A
8	大長の水神祭	中野市	A
9	長谷寺(善光寺地震供養塔)	飯綱町	B
10	黒姫物語	信濃町	B
11	戸隠神社	長野市	B
12	妙笑寺(千曲川洪水水位標)	長野市	B
13	防災メモリアル地附山公園	長野市	B
14	臥雲の三本杉	長野市	B
15	薬師沢石張水路工	小川村	C
16	千曲川大洪水水位標	小布施町	D
17	大夫千両堤	小布施町	D
18	水中のしだれ桜	高山村	D
19	宇原川(災害復旧記念碑)	須坂市	D
20	荏沢川石堰堤	千曲市	E
21	戸倉上山田温泉夏祭り	千曲市	E
22	常山堰及び常山堰碑	坂城町	E
23	岩鼻	上田市	F
24	正福寺(千人塚)	上田市	F
25	雨乞い地藏	青木村	F
26	夫神岳	青木村	F
27	八間石	東御市	F
28	金井の火祭り	東御市	F
29	安政の川除(羽毛山堤防)	東御市	F
30	一文字堤防	長和町	F
31	嘯石	立科町	G
32	中沢川	小諸市	G
33	真奈寺	御代田町	G
34	浅間神社	軽井沢町	G
35	千曲川 舟つなぎ石	佐久市	G
36	旧中込学校藤棚	佐久市	G
37	自福寺	佐久穂町	G
38	松原湖	小海町	G
39	三滝山・三滝	北相木村	G
40	木村・高橋両神社	南相木村	G
41	海ノ口禰神社	南牧村	G
42	千曲川源流	川上村	G
43	幸田文学碑(歳月茫茫)	小谷村	H
44	森上の断崖(焼曲)	白馬村	H

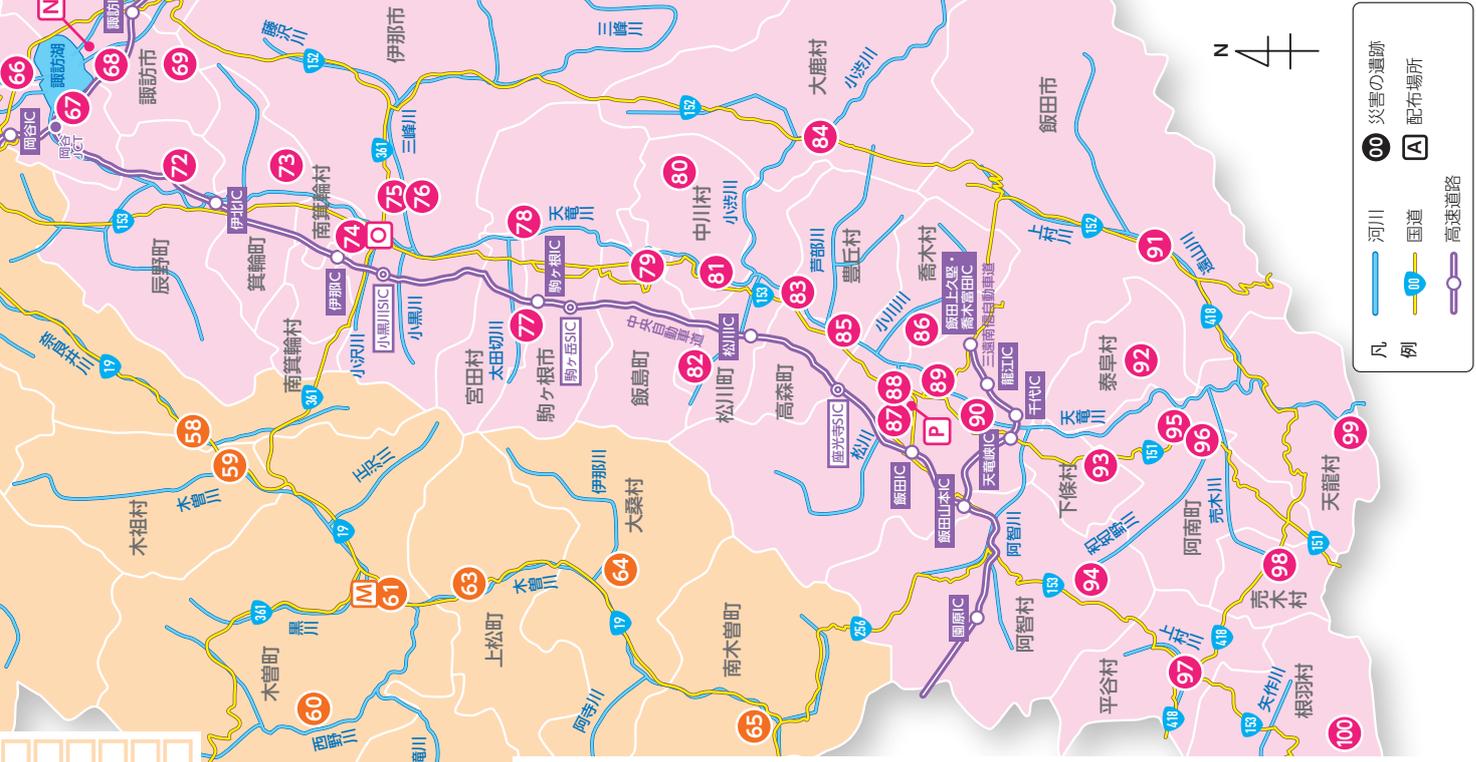
65	鹿嶋神社	I
66	乳川石堤	I
67	万度宮	I
68	川會神社	J
69	中山神社	J
70	差切峽公園(電王権現像)	J

災害伝承カード
こちらでゲット!

災害伝承カード配布場所

番号	配布場所・窓口	所在地
A	北信建設事務所 整備課	〒383-8515 中野市大字壁田955
B	長野建設事務所 総務課	〒380-0836 長野市南長野南県庁686-1
C	土佐川砂防事務所 総務課	〒381-3163 長野市七二己973-1
D	須坂建設事務所 総務課	〒382-0073 須坂市大字須坂字中纏手1699-11
E	千曲建設事務所 整備課	〒387-0007 千曲市大字屋代1881
F	上田建設事務所 整備課	〒386-8555 上田市材木町1-2-6
G	佐久建設事務所 総務課	〒384-0301 佐久市日田2015
H	姫川砂防事務所 砂防課	〒399-9422 北安曇郡小谷村大字千国乙10307-3
I	大町建設事務所 整備・建築課	〒398-8602 大町市大町1058-2
J	犀川砂防事務所 砂防課	〒399-7102 安曇野市明科中川手4235
K	安曇野建設事務所 総務課	〒399-8205 安曇野市豊科4960-1
L	松本建設事務所 計画調査課	〒390-0852 松本市大字島立1020
M	木曾建設事務所 整備・建築課	〒397-8550 木曾郡木曾町福島2757-1
N	諏訪建設事務所 総務課	〒392-8601 諏訪市上川11-1644-10
O	伊那建設事務所 整備課	〒396-8666 伊那市荒井3497
P	飯田建設事務所 総務課	〒395-0034 飯田市追手町2-678

【配布時間】平日8:30~17:15



73



24

くらがり沢の蛇抜け [箕輪町]

正福寺(千人塚) [上田市]

災害伝承カード一覧

地点番号	災害の遺跡名称	市町村名	配布場所
51	戸澤の石積堰堤	麻績村	J
52	旧国鉄篠ノ井線藤原駅	安曇野市	K
53	殊岳・大正池	松本市	L
54	筑摩神社(水止めの石)	松本市	L
55	牛伏川清流公園(佐川階段工)	松本市	L
56	小坂諏訪神社	山形村	L
57	避難供養碑	朝日村	L
58	池ノ沢	堀尻市	L
59	権榮寺	木祖村	M
60	災害を忘れぬ石	木曾町	M
61	木曾川堤防	木曾町	M
62	自然湖(長野県西部地震)	王滝村	M
63	蛙岩	上松町	M
64	大正12年水害	大桑村	M
65	蛇ぬけの碑(悲しめる乙女の像)	南木曾町	M
66	砥川	下諏訪町	N
67	松茸社のシダレザクラ	岡谷市	N
68	西山公園	諏訪市	N
69	守屋山	茅野市	N
70	阿弥陀岳	原村	N
71	川除古木	富士見町	N
72	赤羽災害伝承碑	辰野町	O
73	くらがり沢の蛇抜け	箕輪町	O
74	御射山社跡(鳥居跡)	南箕輪村	O
75	サンヨリコヨリ	伊那市	O

地点番号	災害の遺跡名称	市町村名	配布場所
76	霞堤	伊那市	O
77	こもれ陽の径(土石流堆)	宮田村	O
78	阪本天山の墓田の碑	駒ヶ根市	O
79	隅之木碑	飯島町	O
80	災害移住記念碑	中川村	O
81	理兵衛堤防	中川村	O
82	小八郎岳	松川町	P
83	竜口龍神の舞	高森町	P
84	大西公園	大鹿村	P
85	伴野堤防・河野堤防	豊丘村	P
86	九十九谷森林公園	喬木村	P
87	お練りまつり	飯田市	P
88	夜立き石	飯田市	P
89	水害を防いだ釜岩	飯田市	P
90	貝鞍池の主と柱かりの墓石	飯田市	P
91	遠山川の埋没林	飯田市	P
92	成瀬が淵の女	泰阜村	P
93	大山田神社	下條村	P
94	川除け及び弁天の森	阿智村	P
95	深見池	阿南町	P
96	早稲田公園大時計	阿南町	P
97	雲谷寺の鐘	平谷村	P
98	かみなり岩・呼ばり岩	売木村	P
99	坂部のかけ橋り	天龍村	P
100	釜ヶ入の罅穴(黒体電王)	根羽村	P

知ってる?



「自然災害伝承碑」の例(木曾町「災害を忘れぬ石」)



「自然災害伝承碑」のアイコン

「自然災害伝承碑」

「自然災害伝承碑」とは

「自然災害伝承碑」とは、過去に発生した自然災害(洪水、土砂災害、高潮、地震、津波、火山災害、豪雪、雪崩など)の教訓を後世に伝えようと、先人たちが残した石碑やモニュメントのことです。

当時の被災状況を伝えると同時に、その多くは当時の被災場所に建てられていることから、その教訓や情報を地図に掲載してわかりやすく伝えることで、地域住民の方々の防災意識の向上につなげ、さらには被害の軽減に役立つことが期待されています。

地図で「自然災害伝承碑」を探してみよう

国土地理院は2019年に新たに「自然災害伝承碑」の地図記号を制定し、ウェブ地図「地理院地図」で公開を開始しました。「地理院地図」上での「自然災害伝承碑」のアイコンをクリックすると、写真・碑名・災害名・災害種別・建立年・所在地・伝承内容を見ることができます。

長野県内では70基以上の「自然災害伝承碑」が掲載されており(2022年12月時点)、年々掲載数は増えています。

地図を確認して、過去の教訓から、身近な地域でどんな災害が起こりうるのかを知っておきましょう。

国土地理院 自然災害伝承碑について

<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>



「長野県立歴史館」へ

行ってみよう!



信濃の歴史をみて、ふれて、 体感できる「長野県立歴史館」

長野県立歴史館は、考古資料、歴史資料などの収集、保存、研究及び展示などを行い、文化財への親しみと理解を深めるための歴史学習活動を支援できる施設として、1994年に建設されました。長野県の歴史全般を知ることができる施設で、常設展示室をはじめ、企画展示室、閲覧室、講堂などがあります。

常設展示室は原始から現代までたどれる展示で、ナウマンゾウ、縄文のムラ、鎌倉時代の善光寺門前、江戸前期の農家、明治初期の製糸工場など、時代ごとの人びとの生活を体験できるようになっていて、臨場感あふれる実物大の展示が楽しめます。



長野県立歴史館外観

長野県立歴史館

<https://www.npmh.net/>



過去の災害や伝承を伝える取り組み

過去の災害、伝承、地名などに関する多くの文献や資料が歴史館にはあります。

長野県立歴史館と長野県建設部砂防課では、共同の取り組みとして、歴史館所蔵の「長野県明治初期の村絵図」の一部を活用した「過去の災害に学ぶページ」を開発しています。



Webサイト「過去の災害に学ぶページ」

過去の災害に学ぶページ

<https://www.pref.nagano.lg.jp/sabo/manabu/manabu.html>



[住]〒387-000 長野県千曲市大字屋代260-6(科野の里歴史公園内)
[TEL] 026-274-2000(代表)
[交]電 車/しなの鉄道屋代駅または屋代高校前駅から徒歩25分
バス/高速道路バス停「上信越道 屋代」より徒歩3分
自動車/長野自動車道更埴インターチェンジから車5分
[時] 3月~11月:9時~17時 12月~2月:9時~16時
[休] 毎週月曜日(祝日、振替休日にあたる場合は火曜日)と祝日の翌日、年末年始



発行：長野県建設部砂防課 〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2 長野県庁本館棟7F
TEL.026-235-7315 FAX.026-233-4029

監修：長野県立歴史館 〒387-0007 長野県千曲市大字屋代260-6(科野の里歴史公園内)
TEL.026-274-2000 FAX.026-274-3996

後援：長野県治水砂防協会

※表紙の写真:(上)原村「阿弥陀岳」©原村
(左下)山ノ内町「大蛇祭」©山ノ内町
(右下)飯田市「お練りまつり」©飯田商工会議所

長野県建設部
砂防課



長野県河川砂防
情報ステーション



災害伝承カード 🔍 で検索!!